

9 September 2018

手まめ館

[広報] Public Relations SAMEGAWA

第773号
平成30年9月1日発行
(毎月1日発行)

「今も気持ちは若いままなんだ」と話す勝利さんは8月で75歳になりました。歳相応にひざや首が痛むこともありますが、「無理をしないこと」を大切に自分の体と向き合っています。手塩にかけて育てた牛を見つめ「まだまだできるうちは働きたい」と現役への意欲を見せる勝利さん。

9月17日は敬老の日。長年村を支えてくださっている皆さまへ感謝を込めて。

■行政NAVI

米の全量全袋検査を行います
住宅・土地統計調査にご協力ください

■ほっとニュース

機敏な操法を披露 消防操法東白川支部大会
夏の夜空を彩る 鯉川花火大会

■CLOSE UP SAMEGAWA

全国を舞台に活躍 鯉っ子の輝き

繁殖農家を営む生田目勝利さん (赤小名)

手まめ館
Public Relations SAMEGAWA

9

September 2018

平成30年9月1日発行 (毎月1日発行)
第773号 (昭和27年9月創刊)

発行/福島県鯉川村 編集/鯉川村役場総務課
〒963-8401 福島県東白川郡鯉川村大字赤坂中野字新館 39番地5



手まめな生産者 | <第14回>

岡部 キノ さん
おかべ・きの(75) / 富田字前沼

花を見て歩くことが生きがいになりました

7月に新たに手まめ館の生産者になった岡部キノさん。自宅で育てた花を切り花として出荷しており、お盆の時期にはキクやアスターなどを出荷しました。キノさんはもともとお花が大好きで、趣味では押し花を使った絵画などの制作もしています。花を育て始めたきっかけについて「毎年、押し花用に花を買っていましたが、お金がかかるので自分で花を育てるようになりました」と笑います。庭にはほかにもアヤメやバラ、ユリをはじめ、さまざまな季節の花がところ狭しと並んでいます。

今年になって、親戚の農園を手伝うようになったことから、本格的に花の勉強を取り組み始めたキノさんは、友人の「どうせ作ってるなら手まめ館に持っていったら」という言葉を受け、手まめ館の生産者となりました。出荷を考えると、これまで何気なく育てていた花も、気になって毎日見るようになったと言います。「今日は咲いてるかな、この花はもうすぐ出せそうだ、と花のことを考えながら庭を歩いています。そうやって、花を見て歩くことが今では毎日の楽しみで、生きがいになりました」と、キノさんは目を細めます。

「花を見て怒る人はいない」というように、花々の色や香りはいつでも私たちが癒してくれます。家庭の彩りに、キノさんの愛情いっぱいの花はいかがですか。

**納税に感謝!
県知事から感謝状を受賞**

村は、個人県民税優良町村として県知事より感謝状を受賞しました。

村の昨年度の納税率（現年課税分）は100%。毎年、高い水準を維持しています。大樂村長は「まじめに取り組んでいる村の皆さまへ感謝の気持ちでいっぱいです。村の振興を図ってまいります」と受賞を喜びました。



受賞を喜ぶ大樂村長（左）と野地誠 県南振興局長（右）

総務省統計局では、10月1日現在で住宅・土地統計調査を実施します。この調査は、住生活に関する最も基本的で重要な調査で、全国約370万世帯を対象とした大規模な調査です。

今回の調査対象は、西山・赤坂西野・富田・青生野地区それぞれの一部地域です。対象となった地域には、地元の統計調査員が家屋の状態の確認や調査票の記入のお願いに伺いますので、ご協力をお願いいたします。

① 村総務課企画情報係 ☎49-3111



今回の調査では、①「高齢化社会を支える居住環境」②「耐震性・防火性などの住宅性能水準の達成度」③「土地の利用状況」のほか、④「空き家の実態」を把握することをねらいとしています。調査結果は、国や地方公共団体の計画の策定や条例の制定などに幅広く利用されます。

住宅・土地統計調査にご協力ください
西山・赤坂西野・富田・青生野の一部が対象

子宮頸がんおよび骨粗鬆症検診

実施日	対象地区
9月10日(月) 受付：13時～14時	赤坂東野石井草区 富田区 渡瀬区 青生野区
9月28日(金) 受付：8時30分～9時30分	赤坂西野区 赤坂中野区 西山区

※対象地区で都合の悪い人は、都合の良い日に受診してください。

「若いから」は関係ありません
がんの危険性は誰にでも…

近年、20代や30代の若い世代で子宮頸がんが増えています。子宮頸がんは、初期には症状がほとんどなく、自覚症状が現れるころには病状が進行していることが少なくありません。

しかし、検診を受けることで、正常でない細胞を発見することができ、特に、進行していない初期の段階で発見し、適切な治療を行うことで、非常に高い確率で治療できるようになりました。そのため、がん検診を受けることは、とても重要です。この機会にぜひ受診しましょう。

場所 村保健センター
対象者 ▼子宮頸がん検診：20歳～79歳 ▼骨粗鬆症検診：30歳～79歳 ※3月の検診希望調査で申し込んだ方にカルテを配布します。申し込まなかった人でも受診できますので、保健センターまでご連絡ください。

料金 500円（無料クーポン券対象者と75歳以上は無料）
③ 村保健センター ☎29-11231

20歳を過ぎたら受けましょう
子宮頸がん・骨粗鬆症検診



検査結果はホームページで公開します
ふくしまの恵み安全対策協議会ホームページアドレス
<https://fukumegu.org/ok/kome/>

米の全量全袋検査を行います

県は、平成24年度から県産米の安全性を確保するため、県内で生産された全ての米を検査する全量全袋検査（以下、「全袋検査」）を行っています。今年度も引き続き、検査を行います。風評被害払しょくのため、農家の皆様のご協力をお願いします。

④ 村農林商工課農政係 ☎49-3113

県内産の全ての米が対象

全袋検査は、県内で生産された全ての米が対象となります。出荷米や販売する米のほか、家庭で食べる「自己保有米」、親戚などに贈る「縁故米」、飼料用米、加工用米や下米など、生産された全ての米が検査の対象となりますので、忘れずに検査を受けてください。

検査場所 ▼東西しらかわ農業協同組合鮫川支店 ▼大樂米肥田浅川倉庫

村内産米の安全性を確認

村の29年産米は、約3万8千袋の検査を実施し、すべての米が30 Bq/kg未満となり、村内産

バーコードラベルは9月上旬に配布予定

今年のラベルは水色です。昨年の桃色のラベルは使用できません。貼り間違えを防ぐために、昨年のラベルは今年の収穫前に処分してください。

収穫した米袋に貼る生産者バーコードラベルは、9月上旬に配布予定です。水稲を作付している人で生産者バーコードラベルが届かない人は、村農林商工課に連絡してください。

の米の安全性が確認されました。

精米後販売には専用ラベルを

県は、県産米100%の精米袋に、検査実施済の県産玄米を使用したことがわかるラベルを貼る取り組みを進めています。全袋検査受検後、小分けして販売する場合など精米袋用ラベルが必要な人は、ふくしまの恵み安全対策協議会（県環境保全農業課）に申し込んでください。

なお、精米袋用ラベルは無償で配付しますが、農産物検査（等級検査）の受検が必要です。

精米袋用ラベル申込先 ふくしまの恵み安全対策協議会 ☎024-1521-8446

夏の夜空を彩る 鮫川花火大会

村商工会青年部主催の「第40回鮫川花火大会」は8月15日に開かれ、スターメインや5号玉などの花火が夏の夜空を彩りました。観覧会場となった田中ニットには小童会や地元商工関係者などのボランティアによる出店が並び、奥州鮫川太鼓保存会の演奏や音楽コンサートが披露されるなど、たくさんの帰省客でにぎわいました。

大会を主催した村商工会青年部の鈴木隆部長は「今年も、たくさんの協賛いただいた皆さまとお客さまに支えられ、無事に花火大会を開催することができました。これからも鮫川村の盆の風物詩として、帰ってくる皆さまのふるさとを盛り上げていきたいと思ひます」と話し、花火大会の成功を喜びました。

今年には約1000発の花火が打ち上げられ、17発の供養花火には故人へ感謝のメッセージが込められました。

鮫川村商工会青年部では来年の花火大会、そして50回大会の開催を目指して一緒に鮫川を盛り上げてくれる青年を募集しています。我こそはと思う方は村商工会へ気軽にご連絡ください。

村商工会事務局 ☎49-2171



間近で視界いっぱいに広がる花火に歓声があがりました



43.87秒と好タイムを出した小型動力ポンプの選手

機敏な操法を披露 第3分団が消防操法東白川支部大会に出場しました

消防技術の正確さや規律などを競い合う「第41回福島県消防操法東白川支部大会」は7月29日、棚倉町の棚倉運動広場で行われました。村消防団を代表して「ポンプ自動車の部」と「小型動力ポンプの部」に出場した第3分団(富田・渡瀬・青生野)。約2カ月間にわたる厳しい訓練の成果を十分に発揮したものの、結果は4位、3位となりました。選手たちの頑張りに観衆から惜しめない拍手が送られていました。

R289早期開通を願って 高校生ら、自転車で新潟～いわき約300kmを踏破

国道289号線の早期開通を祈願して、7月28日・29日に、只見町の高校生など28人が自転車で、新潟県庁からいわき市勿来の関を目指しました。鮫川村区間は塙町から延々と上り坂が続く峠越えとなり、道のりの過酷さに思わず涙が出てしまった学生もいましたが、無事に全員完走することができました。今年で8回目となるこの企画に、地元の人も集まり、学生を応援しました。また、大楽勝弘村長から学生へ、応援の品を手渡しました。



学生たちは5人ずつ班に分かれ、およそ10kmの道のりを通常の自転車が進み、次の班へタスキをつなぎました



塙町代表との決勝戦。最終回に1点差まで詰め寄られる展開にも心折れず、最後まで戦い抜いた西山2018

西山V! 4年ぶりに雪辱を果たす 東白川郡球技大会

東白川町村親善球技大会は8月5日、青少年広場をはじめ村内の運動施設で行われ、先の村大会で上位入賞したチームが棚倉町、塙町、矢祭町の代表チームとの熱戦を繰り広げました。ソフトボールでは、チーム「西山2018」が4年ぶりに決勝へ進出。前回は最終回に逆転され涙を飲みましたが、今年は接戦の末見事優勝を手にし、雪辱を果たしました。9人制バレーボールでは中野VBC、イーストーンがともに3位に入賞しました。



小さな体を大きく動かして歌って踊る園児たち

夏の風物詩を満喫 こどもセンター夏祭り花火大会

さめがわこどもセンターの夏祭り花火大会は7月27日に行われました。浴衣姿の園児たちは、園庭でヨーヨーすくいやおもちゃの金魚すくいなどの出店を回った後は、キャンプファイヤーを囲み歌やダンスの時間を楽しみました。

祭りの最後には打ち上げ花火のほか、芳賀建築板金工業(株)の協力による本格的なナイアガラ花火が行われ、園児や保護者たちから大きな歓声があがりました。

夜空に赤く輝く星 15年ぶり! 火星が大接近

夜空に赤く輝いている星に皆さんは気が付いたでしょうか。15年ぶりの大接近を迎えた火星は、肉眼でもはっきり見ることができます。大接近のピークの7月31日には鹿角平天文台でも観望会が行われ、村内外から多くの人々が訪れ、貴重な体験を楽しみました。9月まで見ごろとなっていますので、ぜひ鹿角平天文台の望遠鏡で火星をのぞいてみましょう。(5人以上・要予約 ☎49-3113)

なお、次回の火星大接近は17年後の2035年9月です。



15年ぶりに大接近中の火星。赤色の光がはっきり見えます

多彩な催しでにぎわう 小童まつり

小童会主催の「第18回小童まつり」は8月4日、道少田地内で行われました。祭りでは、やきとりや揚げ物、焼きそばなどの食べ物の出店やくじびきや射的などの出店に子どもたちが集まって楽しみました。

また、舞台では和太鼓やフラダンス、よさこい、音楽コンサートなど多彩な催しが繰り広げられ、訪れた人たちを楽しませました。最後は豪華賞品をかけた大抽選会が行われるなどして、夏の楽しいひとときを過ごしました。



太鼓を打ちながら大きな動きで観客を魅了する沖縄の伝統舞踊エイサーも披露されました

鮫川職場探訪記

- 第15回 -

協和ニット

「約束を守る、それが信頼関係の基礎だよ」

緑川好之さんは、今から33年前、29歳のときにそれまで勤めていた裁断の仕事を辞め、縫製会社の協和ニットを起業しました。今ではジャンパーやパーカー、スカート、ワンピースなど幅広い衣類を手がけていますが、始めた当時はミシンの使い方もわからない程で、夫婦で協力しながらなんとか仕事に励んだそうです。

創業当初から約束を守ることを大切にしてきた協和ニットは、そうやって得意先から厚い信頼を得てきました。「俺はかけひきがうまい方じゃないから、思ったことは全部はつきり言っちゃうんだ。信頼関係があるからこれで成り立っているんだよ」と話す好之さん。「もっと愛想よくしゃべらっし!」と、よく奥さんから注意されるんだと笑います。

協和ニットの特徴的な取り組みとして、海外からの実習生の雇用があります。住み込みで働く彼女たちは仕事を一生懸命行い、地域の活動にもよく参加します。そんな頑張る彼女たちを地元の方々も温かく見守っています。「彼女たちに渡しとくれ」と、野菜をもらうこともあり「地域の支えのおかげでやってこられました」と好之さんも目を細めます。

代表 緑川 好之
従業員 10名
所在地 大字赤坂中野字取上4
電話 49-2833



1_ 職場には作業台とミシンが並び、従業員2名とベトナムからの実習生6名が作業にあたります/2_ 縫製は細かい作業が多く、技術も必要です。実習生たちは休日に余った生地を使って自分の服などを作りながら技術を習得していきます/3_ 住み込みで働く実習生は20代~30代の女性。雇用期間中に認定試験を受験し、合格すれば最長5年間勤めることができます



しみず・なな ●1988年1月生まれ。ファームつばさ勤務。家族や友人が遠くから鮫川村に遊びに来てくれることがうれしいです。「出会いを大切に」を心がけています。赤坂東野字葉貴、30歳。

鮫川村民になって、丸一年が経ちました。結婚を機に、地元の山口県宇部市を離れ、2017年4月から鮫川村での新生活を始めています。以前は、地元の化学メーカーで水性塗料の研究開発に携わる仕事をしていた。

そして今は、村の人気者でお調子者の乳クリエーターな主人と一緒に、夫婦で楽しく約30頭のかわいいジャージー牛たちと生活しています。ようやく今の生活にも慣れはじめ、少しずつですが、心にゆとりをもつことができるようになりました。牛たちから分けてもらった大切な牛乳を使っておいしいチーズ作りに挑戦したり、農業者の勉強会に参加して

村民【随想】リレー — (24)

清水 奈々

さめがわ暮らし、2年目です

みたり、商工会の加工品のお手伝いをさせていただいたり、やっ自分なりの村での暮らしがスタートできた気がしています。

6月には、青年部の皆さまをはじめ、多くの方々のお力をお借りし、鹿角平の雄大な自然に囲まれながら結婚パーティーを開催することができました。思い出に残る素敵な幸せな一日となりました。いつも応援してくださる皆さまに恩返しができるよう、自分たちらしく頑張ります。これからもどうぞよろしくお願ひします!

次号は、佐藤香里さん(西山字水口)にバトンタッチ!

俳句

大雨や台風一過よめないよ

中井 恒峯

朝日課如露二個水上げ人参へ

北條素人坂

鬼やんま猛暑の中を飛び回る

松本 精一

押し花展アカシアが誘う風のあり

前田 縫子

合歓の花小規模校の球児達

山本 恵子

みんなん蝉平和を願ひ潤れるまで

齋須 信子

庭隅のホタルブクロの白ピンク

鈴木 米子

友在らぬ磐梯山は遠い山

山本五十鈴

短歌

白々と葉裏返して風の道葛の藪原
に一陣の風

鈴木イミ子

「すごいね」と溜息つきてさくら
見る水墨画にも色彩のあり

須藤 幸子

お盆待つハウスのメロンころりん
と食べ頃となり子や孫と見る

佐藤 春枝

夫愛でし黒松剪定甥が済む見事に
映える銘木となり

石井 幸子

頼りきし畑作儘にならぬ今長寿の
鍵の命有るのみ

須藤シツエ

テレビにて大雨被害の様を見て早
く避難してと祈るばかり

前田喜三子

野あざみの花一輪を手向けたり夫
を偲びて遺影を見つめ

藤田千代子

続き居る猛暑に館山巡り視る花木
の繁り心は踊る

板橋 源良

仔牛との別れの日数かぞえおりわ
が牛飼いを卒業する日

関根キヌ子

台風も異常気象にフラフラと日本
列島恐怖の進路

赤坂 和子

記録的猛暑続きの列島も命限りの
蝉に癒される

矢吹 一二

手を取りつ歩み来たりし道筋に実
績の花咲き盛るなり

北條 平

教育長コラム

- 言葉の学び -

人は誰もが自分で学ぶ力を持っています。日本人として生まれ、日本語を学習します。子どもは耳に入ってくる音や言葉の意味を自分で推測し、文を組み立てていきます。

最初は単語から学び、次第に2つの語を並べ、やがては文を作っていきます。この頃に重要なことは、少なくとも2つあると思われま

す。1つ目は、手本となる母親(世話する人)のことは遣いや態度です。子どもは母親のことは一つひとつ学び取っているのです。

2つ目は子どもが発したことをしっかりと受け止めてくれる人がいることです。このとき、心からの愛情をもって受け入れることが重要です。子どもが安心できる環境が必要なのです。

親や家族が子どもに贈る最大の教育環境とは、モノではなく、子どもが心の内側で豊かさを感じられるようにしておくことなのです。

奥貫 洋

パティシエになりたい



長井友莉花さん

将来は、パティシエになって私が作ったケーキをいろいろな人に食べてもらいたいです。パティシエになるのは、幼稚園に入る前からの夢でした。村に手まめカフェやレーヴができたときに、「いつか私も」って思いました。

家でもたまにお母さんやお姉ちゃんと一緒に菓子作りをしています。今までにミルクレープやプリンを作りました。難しいところもありますが、おいしくできたときは本当に嬉しいです。

栄養士になりたい



渡辺 悠人君

将来の夢は栄養士になって、食材の量を考えたり、健康な料理の提案などをしてみたいです。お母さんが昔、栄養士の勉強をしていた話を聞いて、僕も栄養士に興味を持ちました。

今も週に数回、家で料理をしています。野菜炒めや焼きそばのほか、テレビでやっているのを見て作れそうなものにもチャレンジしています。コショウなどを入れすぎたりしやすいので、もっとよく考えて丁寧に作りたいです。

ぼく・わたしの夢

▲第38回▼

鮫川小6年生



上_出場した5人の拳士(左から中川西くん、舟木くん、芳賀くん、鈴木くん、高木くん) / 右_真剣な表情で練習にも熱心に取り組んでいます



全国を舞台に活躍
鮫っ子の輝き

豊かな自然と温かい人たちに囲まれて育つ鮫川の若い芽「鮫っ子」たちが、全国を舞台に活躍しています。この夏、全国大会へ挑んだ村の子どもたちを紹介します。

少林寺が全国で優秀賞

8月5日に日本武道館で行われた全日本少年少女武道錬成大会に少林寺拳法福島鮫川道院拳友会から5人が出場し中川西悠君(鮫川小5年)と鈴木快雅君(同5年)、高木瑛飛君(同3年)が優秀賞を受賞しました。班長の芳賀諒斗君(同6年)は、「大きな会



長井 優果さん(17) 青生野字世々麦学校法人石川高等学校チアリーディング部所属
7月31日~8月2日にかけて大阪で行われた全国高等学校ダンスドリル選手権大会の「ミリタリー部門」に出場

3年間頑張り続けました

「今年3年生なので、先輩たちを引っ張っていきけるように頑張りたいです」そう意気込みを話してくれた長井優果さんは、全国高等学校ダンスドリル選手権大会に出場しました。



部活動が楽しい

大会入賞はかたがたありませんでしたが、「今までで一番の演技ができました。仲間たちと最後までやりとげることができ、良い思い出になりました」と充実した表情を見せます。

学校だより

(167)

鮫川小学校編

プールでの水泳学習



村農業者トレーニングセンターのプールで、水泳学習を行っています。今年は特に猛暑が続いたので、子どもたちはプールに入ることを楽しみに、元気いっぱい水泳をしています。1・2年生は、まず水と友達になることを目標に楽しく学習しました。3・4年生は自由形の泳ぎを練習し、5・6年生はきれいなフォームで長く泳ぐ練習に取り組みできました。

夏休み明けには、校内水泳記録会が行われるため、一生懸命に練習に取り組んでいます。

情報モラル教室

6月11日(月)に、4年生以上を対象に、情報モラル教室を実施しました。家庭でのインターネット

石井 葵さん(12) 赤坂西野字酒垂福島県立視覚支援学校フロアバレーボール部所属
8月23日、24日に福岡で開催された全国盲学校フロアバレーボール大会に出場



知ですか。目の見えない人や視力の弱い人でもできるスポーツで、6人制バレーボールに似た競技です。しかし、前衛に構える3人は前が全く見えない状態で、来たボールを防がなければいけません。石井葵さんは、小学校を卒業後、部活として本格的に競技をはじめました。「味方のサーブで点が入ると楽しく嬉しい」と話す石井さんは、「今一番部活が楽しいです」と目を細めます。

不審者対応 防犯教室

6月27日(水)、鮫川駐在所の添田大輔巡查部長を講師に招き、防犯教室を行いました。最近、不審者による事件なども発生しているため、教師も児童も緊張感をもって取り組みました。



不審者に遭遇したら「イカない」「ノらない」「おおきな声を出す」「スグに逃げる」「しらせる」の「イカノオスシ」を守る

文・写真/鮫川小学校

緑のふるさと協力隊・松村和奏さんの鮫川体験記



上_カジカの生息調査では、「網押し」と呼ばれる追い込み漁を体験しました
左_15日に開催された鮫川花火大会もお手伝いさせていただきました。花火も近くで見られて大満足です

さめがわ1年生
~ゼロから始める鮫川生活~



お盆を過ぎてだんだんと秋の空気ですね。今年の夏もあっという間でした。



今月のちひろのイチオシ
江竜田のブドウ栽培



渡瀬の江竜田地区では9月からの収穫・販売へ向けて、ブドウ栽培が行われています。芳賀貞子さんは県生まれのオリジナル品種「あづましずく」や巨峰など3種類のブドウを栽培し、江竜田地区の直売所や手まめ館で毎年販売をしています。畑には収穫を控え、白い袋に掛けられたブドウが大きく育っていました。「年を重ねて、ブドウ栽培も容易ではないけれど、実を付けることが嬉しくてまた今年も続けられた」とにこやかに語る姿が印象的でした。



解放された休憩スペースは、住民の打ち合わせや会議などにも利用されています

「大阪よりは涼しいけれど想像よりは暑い」そんな風に感じる日が多かった鮫川村の夏。
7月は消防団のポンプ操法東日川支部大会に向けた練習が青少年広場で行われていて、ほぼ毎回応援とお手伝いに行っていました。「物好きだねー」と言われる事もありましたが、大阪では関わる事の出来ない事柄に関わる機会を得られて良かったなあと思います。団長を始め、役員・選手の方々、本当にありがとうございます。お疲れ様でした。

カジカの生息調査にも同行しました。川の中をザブザブ歩くのは水が冷たくて気持ちよかったです。初めてカジカを見ることもできました。カジカの数も増えているようで、「カジカ丼」がいつかまた食べられる日が来ればいいな、と思いました。
8月30日からは「若葉のふるさと協力隊」というプログラムが始まります。村に来て初めて受け入れる側に立つので、参加者の皆さんに村の魅力を少しでも伝えられるように努力したいと思っています。

地域おこし協力隊
活動報告

永沼ちひろ 隊員

7月末に、村での更なる活動のヒントを掴もうと、矢祭町へ行ってきました。矢祭町には、3名の地域おこし協力隊員が中心となつて運営をする「まちの駅やまつり」があります。その活用形態や矢祭町のグリーン・ツーリズムへの取り組みについて伺いました。

町の特産品であるゆずや久慈川の鮎のPRを目的に、ゆずゼリーの開発や鮎釣り大会の企画などに取り組んでいるほか、まちの駅内には誰でも利用できる休憩スペースを設けるなど、グリーン・ツーリズム受入拠点としてだけでなく地域づくりの役割も担う「まちの駅」の活用実態を知ることができました。

第12回
「ここから、いっしょに」
修明高校鮫川校だより

将来は何になるのかな
1・2年生が職業興味を探索

鮫川校では、1・2年生のうちから進路活動に積極的に取り組んでいます。今回は「職業カード」を使い、自分の将来について考えました。「これってどんな仕事ですか?」「この仕事と似たものって何がありますか?」など教師に質問したり、仲間同士で仕事の中身について話し合ったりしながら、生徒たちは自分自身の「興味」の方向性について整理しました。能力や適性だけで考えてしまいがちな将来の職業を「興味」を中心にして考え、発表することを通して、生徒たちは自己理解を深めました。

120枚の「職業カード」から興味があるカードを選び、グループ分けします

「〇〇な私」というタイトルで、並べた職業カードと自分の興味の方向性を仲間にも伝えます

SCHEDULE
しらかわ地域企業展示交流会...9月5日(水)
生徒会役員選挙...9月7日(金)

10名が合格! 最難関の1級にも1名が合格

緑川 佳乃さん (棚倉中出身 3年)
速度部門では10分間で700字以上を打たなければならぬため、負けず嫌いな私は何度も練習をしました。今後は10分間で1000字以上打てるようになるとともに、情報処理検定1級合格を目指して頑張ります。

1級

岡部 哲弥さん (鮫川中出身 3年)
問題文を「興味のある読み物」としてとらえられるようになったことで、文字を打つ速度が格段に早くなりました。文書作成部門も練習を重ねることで効率的にクリアできるようになりました。将来は取得した資格を活かして、地元に貢献したいと思っています。

2級

文・写真/修明高校鮫川校
TEL 49-2029 FAX 49-3109
E-mail shumei-h-samegawa@fcs.ed.jp

やってみよう! 最近の2週間を思い出してチェックしよう

あなたの体は大丈夫?
「心配しすぎは要注意、腰痛編」
ルチエックのすゝめ 第10回

腰痛は、国民の80%が経験する痛みです。しかし、腰痛で病院に行っても明らかな問題が見つからない、といった経験はありませんか?
実は、腰の痛みは気持ちや体の状態に影響を受け、全身の運動不足でも起こります。

そのためには、腰に痛みを感じてもできるだけ安静にせず、早期から徐々に活動することが推奨されています。手軽にできる体操や腰痛を予防する姿勢や動作などでの予防が大事です。

●チェックが3つ以下 ⇒ しっかり運動しましょう
●チェックが4つ以上 ⇒ 専門家に相談したり、パンフレットを利用するなど、痛みについて理解したうえで運動に取り組みましょう

(参考 松平浩 日本運動器疼痛学会誌)

相談窓口
▶村役場住民福祉課 ☎49-3112
▶村地域包括支援センター ☎29-1233

※腰痛ガイドラインより

①案内

年金委員をご存知ですか

年金委員とは、厚生労働大臣から委嘱を受けて、厚生年金や国民年金について、社会や地域で啓発活動や相談、助言などを行う人です。一般の人が年金に関する手続きなどで困ったときに、年金事務所や市町村を紹介するなど、住民と公的年金制度のパイプ役を担うことが期待されます。地域の中で年金委員にふさわしい人がいましたら、ぜひ年金事務所へご紹介ください。児童民生委員や社会保険労務士、会社の総務を担当されて

いた方など、ご協力をお願いします。

なお、年金委員はその職務に関して報酬を受けないこととされていますが、活動に伴う旅費などについては支給されます。

☎ 白河年金事務所総務課 0248-274161
※音声案内後に「5」を押してください。

妊産婦医療充実のために

福島県立医科大学では、県の委託を受け、県民健康調査の一環として「妊産婦に関する調査」を行っています。妊産婦の皆さまのこころや身体の健康状態を把握し、不安の

軽減や必要なケアを提供するとともに、今後の県内の産科・周産期医療の充実へつなげていくことを目的に実施しています。調査へのご協力をお願いします。

期間 平成30年11月頃
対象 ①平成29年8月1日～平成30年7月31日までに県内の市町村から母子健康手帳を交付された方②上記期間に県外で母子健康手帳を交付された方で、福島県で里帰り出産された方

調査方法 ①の方には母子健康手帳の交付資料に基づいて調査票を送りますのでご回答ください。②の方へは、県内産科医療機

毎月8日は「歯の日」です

防災無線でむし歯予防を呼びかけます。
9月の担当は—
修明高校鮫川校保健委員会
片柳 蔵臣さん(3年)
円井朝紗海さん(3年)



避難するときは電気を切ることも忘れずに

盛夏を過ぎて、東北地方は台風の到来の時期です。地震や台風、浸水などで非難を余儀なくされる場合があります。非難するときは、電気を切ってから家を離れるよ

①相談

ひとり親家庭の就職活動のお手伝いします

福島県南保健福祉事務所では、ひとり親家庭向けに就職活動のお手伝いをしています。お電話のみの相談から出張相談まで受け付けておりますので、お気軽にご連絡ください。相談は無料で秘密は守られます。

無戸籍でお困りの方へ

戸籍に記載されていないことから、各種行政サービスが受けられないなどでお困りの方は、法務局や市町村役場の戸籍担当窓口にご相談ください。このようなことで困っている方をご存知の場合もお知

悪徳商法にご用心

しらかわ地域消費生活センターは、消費生活に関する相談会を開催します。

「今、契約しないと損ですよ」「もしもし、俺だけだよ」「ホームページの閲覧料の支払いをお願いします」など、悪徳商法だと思われる手口に困ったときは、すぐに相談ください。専門の相談員が対応します。
日時 9月20日(木) 10時～16時
場所 埴町農村勤労福祉会館
しらかわ地域消費生活センター ☎0248-22111

たんぼぼの家感謝祭



できあがった瞬間「ポンッ」と大きな音で爆発するポン菓子(通称:バクダン)も無料プレゼントしています

鮫川たんぼぼの家は、地元の皆さまへ日ごろの感謝の気持ちを込めて毎年感謝祭を行っています。今年もさまざまな催しで皆さまをお待ちしていますのでぜひご来場ください。

日時 9月8日(土) 10時30分～14時
場所 鮫川たんぼぼの家

内容 ▶レクダンスやフラダンス、よさこい演舞の披露▶たんぼぼの家の人気商品が当たるビンゴゲーム大会▶かき氷の無料プレゼント▶焼き鳥や焼きそばなどの出店など
その他 ご来場いただいた皆さんにお赤飯をプレゼント(数量限定)

☎ 鮫川たんぼぼの家 ☎49-2022

鮫川村チームを応援しよう
市町村対抗軟式野球大会日程



初戦の相手は須賀川市

	期日	予定時間	会場(市町村)
開会式	9月8日(土)	15:00	県営あづま球場(福島市)
1回戦	9月9日(日)	11:30	しらかわグリーンパーク野球場(本宮市)
2回戦	9月22日(土)	8:30	牡丹台野球場(須賀川市)
3回戦	9月29日(土)	11:30	県営あづま球場(福島市)
準々決勝	9月30日(日)	10:00	県営あづま球場(福島市)
準決勝・決勝	10月6日(土)	8:30	県営あづま球場(福島市)

☎ 村教育委員会教育課 ☎49-3151

お誕生

7月届け出分

お誕生はありませんでした

おくやみ

7月届け出分・敬称略

住所氏名	月日	年齢
木之根 赤坂ヨシ子	7.1	95歳
沼野沢 本郷 千代	7.4	85歳
酒 垂 藤田弘海	7.6	95歳
戸 草 関根 彦治	7.12	77歳
水 口 佐久間スミ	7.25	94歳

人の動き

8/1 現在・()は前月比

人口	3,422人	(-15)
男	1,722人	(-7)
女	1,700人	(-8)
世帯	1,104戸	(-4)

寄付 寄贈

7月受理分・敬称略

- 社会福祉事業のために[金員]…赤坂博男(木之根) 本郷栄(沼野沢) 佐久間栄一(大根屋敷)
- ひだまり荘へ[タオル]…中川西吉正(石井)
- ひだまり荘へ[コップなど]…緑川幸子(浅川町)

※お誕生、おくやみ、寄付・寄贈欄への掲載を希望しない人は、届け出の際に申し出てください。

編/集/後/記

■鮫川村には、年齢関係なく元気に働き、頑張っている方がたくさんいます。表紙の生田目勝利さんもそんな一人です。トマト農家から一転、繁殖牛を育て始め、2頭しかいなかった牛も今では23頭まで増えました。そして今でも、「もっと良い方法がないか」などと仕事を見直し、新しい試みにチャレンジすることを忘れません。勝利さんの働く姿はとて若々しく、輝いて見えました。■ヤマユリの季節は終わりましたが、館山には今もまた様々な花が咲いています。(西橋)



館山山頂に美しく咲くシロバナムクゲ

September 9 暮らしのカレンダー

日	月
2	3
9	10
16	17
23	24
30	10/1

◆村国保診療所送迎車運行日

曜日	月	火	水	木	金
地区	村内全域	赤坂西野 西山	赤坂中野 東石	青生野	富田 渡瀬

※送迎を希望する人は、前日までに申し込んでください

問 村国保診療所 ☎ 4 9 - 2 0 2 8

◆乳幼児健診日

3~4カ月児健診※	9/10(月)
10カ月児健診※	9/20(木)
1歳6カ月児健診	11/8(木)
3歳児健診	10/11(木)

※お母さんの口腔健康相談も行います

問 住民福祉課福祉係 ☎ 4 9 - 3 1 1 2

Book 図書館の缶詰

図書館からおすすめの本をご紹介します
鮫川村図書館 ☎ 29-1150



旅猫リポート

有川 浩 著、文藝春秋

車にひかれてケガをした野良猫ナナとナナを助けた大の猫好き悟。一人と一匹はこれを機に一緒に暮らすようになります。しかし、ある事情からナナを手放さなくてはならないことに…。銀色のワゴンに乗り込み最後の旅に出ます。

第3土曜日は 家族一緒に読書の日



日曜日の風景 part2

VERY編集部、光文社

家やインテリアに正解はありません。大切なのは居心地のよさ、そして「あなたらしい」ということ。日曜日なのにどこにも出かけたくなくなるような、とびっきり居心地のよい住まいづくりのヒントとなる一冊です。

火	水	木	金	土
				9/1
4	5 ●やまゆり保育室[こ]	6	7	8
11 ●中学校第3学年修学旅行	12 ●中学校第3学年修学旅行 ●やまゆり乳児室[こ]	13 ●中学校第3学年修学旅行 ●やまぶきの会… 10:00~15:00[保]	14	15 ●敬老会
18	19 ●おはなしの森… 16:00~[図]	20 ●心配ごと相談会… 13:00~15:00[公]	21	22
25	26	27	28 ●子宮がん検診[保] (午前のみ)	29 ●親子運動会[こ]
2	3 ●やまぶきの会… 10:00~15:00[保]	4	5	6

☎=休日当番医 [公]=公民館 [図]=図書館 [保]=保健センター ※行事などの日程は都合により変更になる場合があります。
[ト]=農業者トレーニングセンター [こ]=こどもセンター [あ]=村営バス「あおぞら号」

◆村内施設営業時間

施設名	営業時間	定休日
村国保診療所	9:00~12:00 14:00~17:00	水曜午後 土・日・祝日
村図書館	9:30~18:00	月曜・祝日
村農業者トレーニングセンター	9:00~22:00	月曜・祝日
村農産物加工・直売所 手・まめ・館	9:00~18:30	第一水曜
手まめ cafe	10:00~18:00	水・木曜
村民保養施設さざり荘	9:30~21:00	水曜
村民の店 すまいる	9:00~19:30 土曜日は18:30まで 日・祝日は18:00まで	-

◆9月の筋力づくり教室

開講時間 10:00~15:00[保]

Aコース(渡瀬・富田・赤坂中野)	9/4(火)
Bコース(渡瀬・青生野)	9/7(金)
Cコース(赤坂東野・石井草)	9/12(水)
Dコース(西山)	9/21(金)
Eコース(赤坂西野・赤坂中野)	9/26(水)

問 住民福祉課福祉係 ☎ 4 9 - 3 1 1 2